

# 中和小のきまり

令和7年4月1日

学校と保護者が一体となって児童をよりよく育てていきたいと考えています。  
ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

## 大事にしたいこと①

**揃いの標準服で、  
よいよい中和の伝統を！**

区内一の伝統校(令和6年度が開校 150 周年)の児童数を増やしたいという地域の強い思いで生まれた標準服。揃いの標準服でよく学び、よく遊び、「中和のよさ」や「中和らしさ」を地域へ発信していったほしいです。



中和小学校 教育目標

- 一 よく考えて工夫する子ども
- 一 自主性に富み、責任感の強い子ども
- 一 心ゆたかで思いやりのある子ども
- 一 健康で明るい子ども

## 大事にしたいこと②

**「きまり」⇒「標準」とし、  
よいよい行動を自分で！**

たくさんあったきまりやルールを最低限のものに絞り、よいよい行動を一人一人が考えられるように指導していきます。学年が上がるにつれて、「きまりだから守る」⇒「〇〇だから△△する」とステップアップしていったほしいです。



## 大事にしたいこと③

**持ち物は必要最低限にして、  
自己管理と学習への集中を！**

学校で使う物は、トラブル未然防止の点からも、できるだけ単色・無地でシンプルなものにし、キーホルダー類やカイロ等、「特に必要のないもの」は持たせないでください。「好みのものや友達と同じものを着たい！使いたい！見せたい！」という意識が強い年頃ですので、ご家庭でもご協力をお願いします。



## 大事にしたいこと④

**薄着の習慣をつくり、  
健康で元気な心と体を！**

寒くなってくると、大人の感覚でつい厚着をさせがちですが、子供は寒さに意外と強く、大人よりも「少し時期を遅らせて」「1枚少なく」で大丈夫。薄着でいた方が体温調節機能や免疫力、運動能力も高まると言われています。学年が上がっても薄着で過ごし、元気に外で遊んでほしいです。



体調面等、個別の事情があって配慮が必要な場合は、連絡帳等で学校へご連絡ください。

## 標準服の着こなし

### 1 標準服の組み合わせの「基本」

|                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                           |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・校帽</li> <li>・ジャケット（特別な日）</li> <li>・ネクタイまたはリボン（特別な日）</li> <li>・襟付きの白シャツ（ワイシャツ・ポロシャツ・ブラウス等）</li> <li>・指定の半ズボン・長ズボン・スカート・キュロット</li> <li>・紺か黒色の靴下</li> <li>・白色の上ばき（マジックベルト式またはひも靴）</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校は、「運動靴」が基本<br/>※雨や雪の日の長靴は除く</li> <li>※入・卒業式等、特別な日は革靴も可</li> <li>・上ばきは、履いている時間が長く、体育でも使用するため、足に合ったものに。<br/>※ひも靴は、靴ひもを自分で結べるようになってから。</li> </ul> |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

※特別な日・・・身だしなみを整えて臨むべき活動がある日（節目の行事、お出かけ等）

例：入学・卒業式、始・終業式、修了式、夏・冬季休業日前後、周年行事、区連合行事、校外学習、研究授業、ゲストティーチャーをお招きしての特別授業、その他、学校から指定があった時

### 2 注意事項

- ①衣替えの基準日はありません。気候や体調等に合わせ、年間を通じてシャツの袖の長さやジャケット着用の有無、冬服・夏服の着用を調節してかまいません。
- ②「特別な日」にあたる学校行事については、上記の「組み合わせの基本」で揃えたいと考えます。  
ネクタイ・リボンに加えてジャケットを忘れないよう、家庭でもご確認ください。
- ③冬季の防寒着、ジャンパー、コート、マフラー、ネックウォーマー、手袋等は、登下校のみ着用します。校内では、原則としてランドセルやロッカーの中にしまっておきますので、素材や大きさ等、児童が自分で管理しやすいものをご準備ください。
- ④ジャケットの下にセーターやカーディガン、ベストを着用する場合や、タイツやスパッツ等を着用する場合は、できるだけ紺か黒の単色のものにしてください。
- ④体調不良等により、個別の配慮が必要な場合は、連絡帳等でご連絡ください。

## 体育着について

- 1 体育における基本的な服装 ※本校指定の体育着はありません（標準服販売店で基本のものを購入可能）。  
（通年） ・白無地の半袖シャツ ・紺色の半ズボン（ハーフパンツ） ・赤白帽子  
※靴は、上ばきまたは運動靴

### 2 注意事項

- ①防寒着が必要な場合は、動きやすく着脱しやすいトレーナー（できるだけ単色・無地）を基本とします。  
（安全面および衣服の破損を防ぐため、フード・チャック付きの上着、標準服のジャケットは不可。）
- ②長ズボン（半ズボンの上から）や手袋についても、必要な場合は、自分で管理・着脱できるもの、身体の大きさに適したサイズで運動に適したもの、できるだけ単色・無地のものをご準備ください。
- ③タイツやスパッツ、長袖インナー等、体育の授業中に着脱できないものは避けてください。
- ④体調不良等により体育を見学する場合や個別の配慮が必要な場合は、連絡帳等で保護者よりご連絡ください。  
※当日の児童の体調等により見学させることもあります。
- ⑤体育着を忘れた場合は、安全面・衛生面から原則として見学とします。

## 水着について

1 水泳における基本的な服装 ※本校指定の水着はありません。(標準服販売店で基本のものを購入可能)

- ・紺や黒の単色のスクール水着または競泳用水着
- ・帽子 (学年カラーの指定のもの、マジックテープ付き)

※ゴーグルは、着用を基本

2 注意事項

- ①ラッシュガードが必要な場合は、動きやすく着脱しやすいもの(できるだけ単色・無地)を着用する。
- ②ゴーグルやラッシュガードは、自分で管理・調節できるように家庭で指導・練習してください。
- ③身体の大きさに適したサイズのもの、簡単に着脱できるもの、水泳学習に適したものをご準備ください。
- ④体調不良等により水泳を見学する場合や個別の配慮が必要な場合は、連絡帳等で保護者よりご連絡ください。  
※当日の児童の体調や用具の不足等で見学させることもあります。